達成度: H25.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

公民館の目標(平成24年度)自己評価書

公民館長 福田 和弘

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は 達成できなかった理由等
学習機会の提供		
しすいタウンカレッジ(公民館事業)		
① カレッジコース 3年生の町民大学	5	タウンカレッジを終了させ新たな事業をスタートする
介護、税金、法律、防災、福祉、健康、趣味等安全・安心な生活に欠かせないも		ことができました。現在9期生10期生が残っています
のを学習する。公民館事業全体を見直しするため11期生の募集はしない。		が、1期生から8期生まで175名の卒業生を送り出しま
8期生19名 9期生24名 10期生19名		した。
② 一般講座 (講座終了後にサークル化できるよう支援する)	5	予定通り実施できました。新たなサークルも誕生し活動
「生活を豊かにする」「人生を楽しくする」「受講後も活動」「仲間づくり」等を		を開始しています。
目指し、生涯にわたって活動できるような質の高い講座の実施		
ア いきがいの創造を目指す講座		
イ 国際社会に対応する講座		
ウ 文化活動を高める講座		
エ 趣味を広げ情操を高める講座		
オ 親子の関係を深める講座		
学習活動の支援	5	利用のための共通ルールを整備しました。
① 安全・安心に利用できる公民館		設備の改修を進めて快適に利用できるようになりました。
② 社会教育関係団体の支援		団体が自由に使える連絡ボックスも設置しました。
③ 文化協会の活動を支援		文化協会へ新たに17団体が加盟しました。

公民館事業の見直し

しすいタウンカレッジ (公民館事業) 実施後12年経過し、中心事業であるカレッジ コースも10年の節目を迎えた。カレッジコースの卒業生による各種ボランティア団体 への参加や研修成果の活用も一部で進んでいる。

町民はより深い学習への希望があり、24年度中にタウンカレッジの全面見直しに着 手し25年度からはしすいブランドを掲げた新たな公民館事業を実施する。 公民館事業として「酒々井町青樹堂」立ち上げの準備を 進め、25年度から実施できることになりました。事業は 3本の柱で構成され、中心となる特別講座として「しすい 青樹堂」並びに「青樹堂師範塾」があります。

5